

パソコンいっくら教室新聞

身の回りに増えてきたパソコンやスマホなどのコンピュータ機器。案外忘れがちで、放っておきがち…でも絶対に覚えておきたいのはセキュリティ対策です。

セキュリティ対策とは？

パソコンやスマートフォンは、インターネットに接続して使用することがほとんどです。インターネットに接続しているということは、その回線を通じて様々な情報を参照できると同時に、外からも自分の機器に繋がっていることになります。それは、覗き見をされたり、いらぬ物が侵入し「いたずら」される可能性があるということです。

完全に防ぐことは不可能なのですが、対策は怠らないようにしましょう。

では「対策を行う」とは、どのような作業が必要になるのでしょうか。パソコンとスマートフォンでは、扱いが異なります。

パソコン

① OSを最新の状態に保つ(ウィンドウズ)

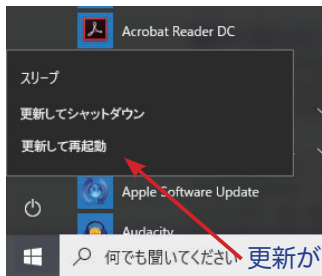
ウィンドウズ10では、特に気にかけることもなく、更新処理が行われ常に最新の状態が保たれるようになっていきます。更新の必要がある場合は電源メニューに、普段は「シャットダウン」の表示のあるところに「更新してシャットダウン」と表示が変わります。シャットダウンを行うと、自動で更新処理を行ってくれます。

この処理はウィンドウズの弱いところを、修正してくれる処理です。悪い人はこの弱いところを狙って攻撃してきます。

② ウィルス対策

万が一ウィルスが侵入したときに、発見・駆除してくれるソフトがアンチウィルスソフトです。新しいパソコンを購入すると、3カ月試用できるソフトがついていることが多くあります。(ウィルスバスターやマカフィーなど) 3カ月試用して気に入ったら契約して使用するタイプです。(年額3〜4千円くらいです) 購入後3カ月で試用期間が終わるので注意しましょう。引き続き使う場合は契約更新が必要です。

なお、ウィンドウズ10にはあらかじめウィルス対策ソフトが標準で付いています。特別な契約も必要なく無料で使えます。また、インターネットの回線契約をNTTやeネットなどで行われている場合は、対策ソフトが付属しています。



更新があるときの Windows10 電源メニュー

スマートフォン

① OSを最新の状態に保つ

スマートフォンでは、更新の通知が届きます。アンドロイドでは、画面下のステータスバーに「ソフトウェアの更新」、iPhoneでは、設定アイコンに「バッジ」がそれぞれ表示されます。自動更新ではないので、設定アプリから指示に従って処理します。



② ウィルス対策

ドコモやソフトバンクauなどと契約しているアンドロイドスマホでは、対策ソフトが用意されていますのそれを利用してもよいでしょう。また、対策アプリは「Google Play」(アプリストア)でも購入できます。

iPhoneでも必要であれば、対策アプリを購入し設定するといいでしょ。アンドロイドとの違いは、ウィルスに感染しにくいOSだということと、iPhone用のアプリは、Apple社によって厳格に審査されており、ストアにあるアプリは、ほぼ安全なアプリといえます。それに対しアンドロイド用のアプリは、無審査ですの必ずチェックが必要です。(誰でも自由にアプリを作成し販売できるようになっています)

各パソコンのソフトやスマホのアプリ更新も怠らないようにしましょう。パソコンのソフトは使用時に更新があれば通知されますし、スマホのアプリもOSの更新時と同様に通知されます。自動更新とそうでないものもありますので、注意して下さい。



iPhone のアプリ更新通知 (マルの数字は更新アプリの数)

ソフトやアプリを使うこととは直接関係ない操作だけに、ついついおざなりになりがちですが、転ばぬ先の杖、しっかり対策しておきたいものです。

教室のWebページは左記アドレスまたは、QRコードからどうぞ。

新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<http://pc-iwakura.com/>

